

「GPS/JIPS 混合物リスク評価セミナー」を開催しました。

日化協では、2017年3月8日（水）に、日化協において、「GPS/JIPS 混合物リスク評価セミナー」を開催しました。このセミナーは、2016年10月に会員限定で公開した「JIPS 混合物リスク評価のためのガイドンス」の内容説明と、JCIA BIGDrでの混合物評価ツールの最新情報を提供し、会員の皆様に日化協で開発した混合物リスク評価に関する手法やツールを活用いただくためのセミナーとして企画しました。今回、以下の6テーマで講演があり、活発な質疑応答が行われました。

1) ガイドンスの概要

日本化学工業協会（評価技術 WG 事務局） 田所 敬章

2) リード物質選定方法の概要

LSIメディエンス（評価技術 WG 委員） 柘田 基司

3) GHS法による混合物リスク評価法

化学物質評価研究機構（評価技術 WG 委員） 石井 聡子

4) BIGDrの混合物評価ツール紹介

住友化学（評価技術 WG 委員） 山田 愛理

5) 混合物評価ツールを用いたリード物質選定の事例紹介

日本化学工業協会（評価技術 WG 事務局） 田所 敬章

6) 混合物の安全性要約書例

三井化学（評価技術 WG 委員） 平田 毅

今後、GHS法に関して、日化協会員への理解促進と普及を更に進めていくとともに、国内での一般公開や、GHSの導入が進むアジアでの普及を目指した啓発活動を実施していく予定です。また、混合物評価ツールBIGDr.Worker、LeadSelectorの機能拡充及び普及も進めていきます。

